## 耳が痛い

中耳炎のことが多いですが、さまざまな原因があります。

#### 観察のポイント

- ・ 箕垂れ(箕の節から液体や膿が出てくる症状)や、 箕たぶを 引っ張った際の痛みがあるか(中耳炎が凝われます)
- ・耳たぶが立ったり、耳の後ろの腫れや赤みがあるか
- ・耳の穴に異物(豆、おもちゃ、虫など)が入っていないか

#### ただちに、救急車を要請

✓ 発熱に伴ってけいれんがあったときや意識がおかしいとき

#### すぐに受診(3時間以内)

✓ ぐったりしている・荷養も吐く

#### きょうじゅう じゅしん じかんいない 今日中に受診 (6時間以内)



- ✓ 痛みで眠れない・解熱鎮痛剤を使っても痛みがおさまらない
- ✓ 第の中から液体や膿が出てくる(耳垂れ)
- ✔ 耳の聞こえが悪い
- ✓ 痛い方の耳たぶに変形や腫れ、赤みがある(触ると激痛)

### 翌日に受診(12~24時間以内)

- ✓ 痛がっていても眠れる・解熱鎮痛剤で痛みがおさまる
- ✓ 耳たぶの変形や腫れ、赤みがない
- ✓ 箕垂れ(箕のやから液体や膿が出てくる症状)がない
- ✓ 茸の聞こえがいい



# 専門医からのワンポイント・アドバイス

#### ッ <mark>家</mark>庭でのケアのポイント

- ・中耳炎の多くは、鼻づまりが原因です
- ・ 茸を触る、 鑚 を左右に振る、激しく夜泣きをするなどは 茸の痛みの 徴候であることがあります
- ・中耳炎の初期は解熱鎮痛剤のみで改善することも多く、 では手持ちのお薬を使って翌日受診でも構いません

#### 医師に伝えてほしいこと

- ・茸菙れ(茸の節から液体や膿が出てくる症状)の有無
- ・革の聞こえ方
- ・発熱の有無